

解剖生理学 I

担当教員 二科 安三

配当年次 1 年

単位区分 選択

準備事項

備考

開講時期 第 1 学期

授業形態 講義

単位数 2

【授業のねらい】

人体各部の構造と機能を勉強する。本講義で中心となる臓器は消化器系、血液および循環器系、呼吸器系、泌尿器系であり、その周辺（たとえば神経系等）にも注意を払いつつ勉強する。適切な教科書を指定するので、その 7 割程度は理解して他人に解説できるようになること。

【授業の展開計画】

週	授 業 の 内 容
1	はじめに 解剖学・生理学
2	栄養の消化と吸収 1 口・咽頭・食道・胃の構造と機能
3	栄養の消化と吸収 2 小腸・大腸の構造と機能
4	栄養の消化と吸収 3 膵臓・肝臓・胆嚢の構造と機能
5	呼吸と血液の働き 1 呼吸器の構造と呼吸運動呼吸と血液の働き
6	呼吸と血液の働き 2 ガス交換とガスの運搬
7	呼吸と血液の働き 3 呼吸運動の調節
8	呼吸と血液の働き 4 血液の組成と機能
9	血液の循環とその調節 1 心臓の構造、心臓の興奮とその伝播
10	血液の循環とその調節 2 心臓の収縮、心周期血液の循環と調節
11	血液の循環とその調節 3 血圧・血流量の調節
12	血液の循環とその調節 4 微小循環、リンパの循環
13	体液の調節と尿の生成 1 腎臓の構造、糸球体・尿細管・傍糸球体装置
14	体液の調節と尿の生成 2 糸球体濾過、クリアランスと、排尿の機序
15	体液の調節と尿の生成 3 体液の調節

【履修上の注意事項】

教科書に準拠して講義を進めるので、授業前・後に教科書をよく読んで予習と復習をして下さい。

【評価方法】

期末試験(100%)で判定する。

【テキスト】

解剖生理学（人体の構造と機能[1]）、坂井建雄、岡田隆夫 医学書院

【参考文献】

なし。